

中学生対象進路説明会始まる ～生徒目線で邇摩高校をピーアール～

6月から7月にかけて各中学校では、中学3年生とその保護者を対象とした高校の進路説明会が実施されます。昨年度は新型コロナウイルスの感染症対策として、出雲市内の中学校では訪問形式ではなく学校紹介DVDを作成してそれを見てもらう形式となったため、直接訪問した中学校は12校でしたが、今年度は、18校の中学校へ出向いて邇摩高校の紹介、ピーアールを行います。

本校は、昨年度から生徒の主体性、社会性を育むために、入学式、卒業式、毎学期の始・終業式等の重要な式の司会進行を生徒が行っています。その一環として、進路説明会でも説明者として教員と3年生2名がチームとなり、生徒目線で、先輩として邇摩高校の様子、魅力を生徒自ら中学生に直接アピールしてくれました。それは中学生からは高評価でした。

今年度も、紹介してくれる生徒を各系列から2名募集したところ、それ以上の数の生徒が是非とも参加したいと名乗り出てくれて、最終的に12名の生徒にお願いすることになりました。そしてペアとなり6チームが、2校ないし3校の説明会に出席します。

先日、そのメンバーが招集され打ち合わせ会が行われ、その後集合写真を撮りました。彼らの表情をみると、とても明るく、邇摩高校をしっかりとピーアールしてくれると確信しました。また、自ら積極的に応募してくれたこと本当にうれしく思うとともに、彼ら自身邇摩高校で大きく成長してきていると実感しました。

本校は、来年度からの新学習指導要領の改訂に伴い、教育課程の見直しの検討を進めてきました。その大きな変更点は、現在の5系列（農業系列、ビジネス系列、生活系列、福祉系列、文化系列）を再編成し4系列（農業とくらし系列、みらいビジネス系列、食とこども系列、ひとと福祉系列＜仮称＞）とすることです。今まで文化系列で行ってきた大学、短大等への進学対応は、どの系列からも可能となる教育課程とします。

そして、専門科目の充実を図り、地域と協働して、地域とともにある邇摩高校として、各専門分野の地域の人材育成を行っていくとともに、さらに専門性を高めるために大学、短大等への進学にも対応できるようにします。

12名の生徒諸君には、来年度から新しく変わる邇摩高校をしっかりとピーアールしてきてほしいと思いますが、自分自身が邇摩高校での学びを通し、どのように成長したのかを中学生に紹介すること、またその姿を披露することこそが邇摩高校の最大のアピールポイントだと思います。

邇摩高校は、夢をかなえられる高校です。中学生の皆さん邇摩高校でお待ちしております。

